

東夷伝 (6) 韓②弁韓

I はじめに

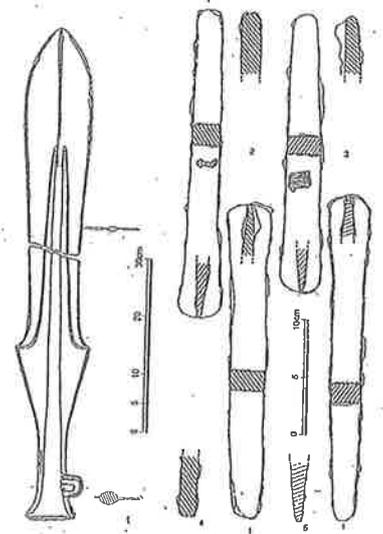
弁辰伝と弁韓伝

II 韓伝弁辰 (弁韓) の条を読む

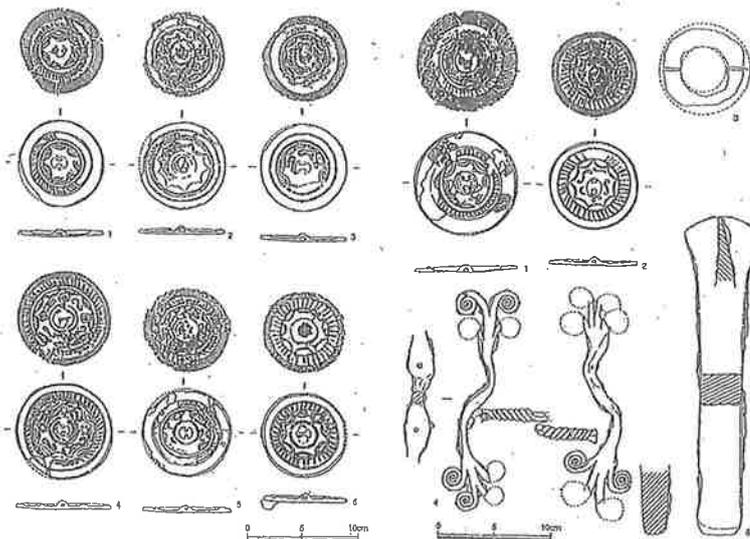
III 韓伝弁辰 (弁韓) の考古学的アプローチ

IV おわりに

今後の課題



辰洞里200号墓



辰洞里162号墓

土地は肥えていて、五穀や稲を植えるのに適し、人々は蚕桑の業に通じて、かとりぎぬ縑布を織る。牛や馬に乗ったり車を引かせたりする。婚姻の礼には、男女ではっきりとした区別がある。大きな鳥の羽根を死者に随葬するが、死者に天高く飛んで行かせようと意図してそうするのである。^{〔二〕}この国は鉄を産し、韓・濊・倭はそれぞれここから鉄を手に入れていた。物の交易にはすべて鉄を用いて、ちょうど中国で錢を用いるようであり、またその鉄を楽浪と帯方の二郡にも供給している。人々は歌舞や飲酒がすきで、しつ瑟（大琴）があるが、その形は筑ちくに似て、演奏すればちゃんとした音楽をなす。子供が生まれると、すぐ石でその頭をおさえつけて、扁平へんぺいにしようとする。現在の辰韓の人はみな頭が扁平である。男女の様子は、倭人たちに近く、入れ墨もしている。歩兵戦に巧みで、兵器は馬韓と同じである。風習として道で人に会うと、みな足をとめて道をゆずり合う。

〔一〕 『魏略』にいう。確かに彼らが流亡の民であればこそ、馬韓の支配下にあるのである。〔二〕 『魏略』にいう。その国で建物を作る時には、木材を横につみ重ねて作る。牢獄のような格好である。

弁辰は、辰韓の者と住む場所が入りくんでおり、彼らも居住地のまわりに城郭を作る。衣服や住居は辰韓と同じで、言語やおきて掟も似ているが、鬼神の祭祀に違いがあり、かまど竈はみな家の西側に置かれる。弁辰のうちの瀆盧国は、倭と境界を接している。十二の国には、さらにそれぞれに王がいる。弁辰の人々の体つきは大がらであり、衣服は清潔で、髪を長くのばしている。また幅の広いきめの細かい布を織る。掟はきびしい。

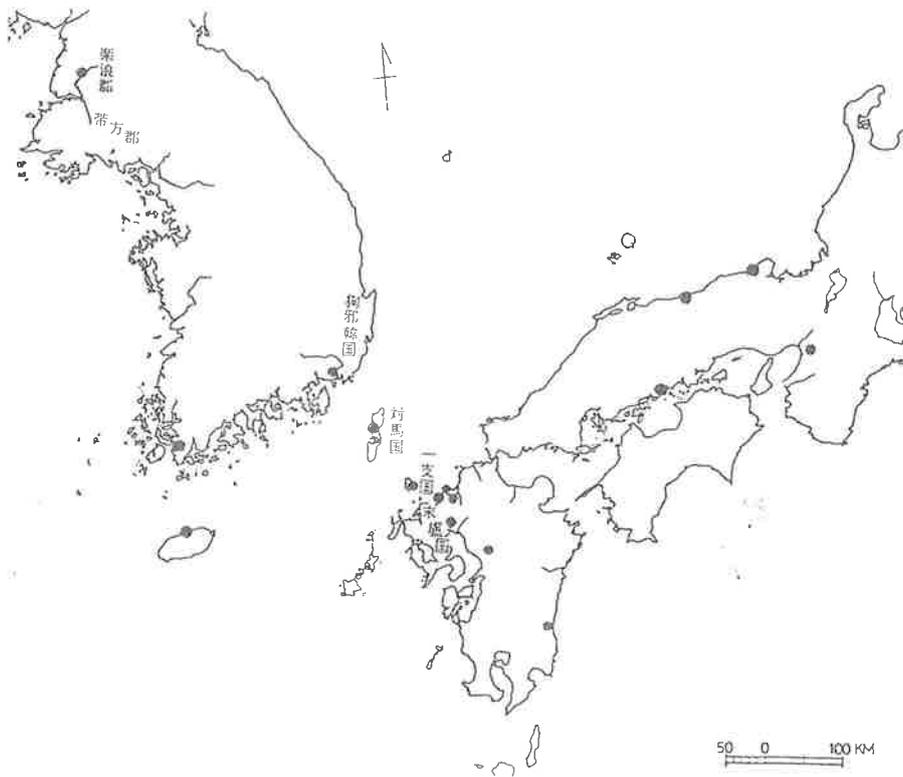
弁辰も十二国からなり、さらにいくつかの地方的な小さな中心地があって、それぞれに渠帥（首領）がいる。勢力の大きいものは臣智と呼ばれ、それより一等下って險側、それより下って樊濊、それより下って殺奚、さらにその下に邑借と呼ばれる者がいる。已祗国・不斯国・弁辰弥離弥凍国・弁辰接塗国・勤耆国・難弥離弥凍国・弁辰古資弥凍国・弁辰古淳是国・冉奚国・弁辰半路国・弁辰楽奴国・軍弥国・弁辰弥烏邪馬国・如湛国・弁辰甘路国・戸路国・州鮮国・弁辰狗邪国・弁辰走漕馬国・弁辰安邪国・弁辰瀆盧国・斯盧国・優由国などの国がある。弁韓と辰韓とで合わせて二十四国、大きな国は四、五千家からなり、小さな国は六、七百家からなって、あわせて四、五万戸がある。そのうちの十二国は辰王に属している。辰王の王位は、かつて馬韓の者が即くことになって以来、代々ずっとそのまま来た。辰王の位は「馬韓にかぎられていて、辰韓のものが」自ら王位に即くことはできない。

弁辰亦十二國，又有諸小別邑，各有渠帥，大者名臣智，其次有險側，次有樊濊，次有殺奚，次有邑借。有已祗國、不斯國、弁辰彌離彌凍國、弁辰接塗國、勤耆國、難彌離彌凍國、弁辰古資彌凍國、弁辰古淳是國、冉奚國、弁辰半路國、弁辰樂奴國、軍彌國（弁軍彌國）、弁辰彌烏邪馬國、如湛國、弁辰甘路國、戶路國、州鮮國（馬延國）、弁辰狗邪國、弁辰走漕馬國、弁辰安邪國（馬延國）、弁辰瀆盧國、斯盧國、優由國。弁辰韓合二十四國，大國四五千家，小國六七百家，總四五萬戶。其十二國屬辰王。辰王常用馬韓人作之，世世相繼。辰王不得自立爲王。〔一〕土地肥美，宜種五穀及稻，曉蠶桑，作縑布，乘駕牛馬。嫁娶禮俗，男女有別。以大鳥羽送死，其意欲使死者飛揚。〔二〕國出鐵，韓、濊、倭皆從取之。諸市買皆用鐵，如中國用錢，又以供給二郡。俗喜歌舞飲酒。有瑟，其形似筑，彈之亦有音曲。兒生，便以石厭其頭，欲其扁。今辰韓人皆扁頭。男女近倭，亦文身。便步戰，兵仗與馬韓同。其俗，行者相逢，皆住讓路。

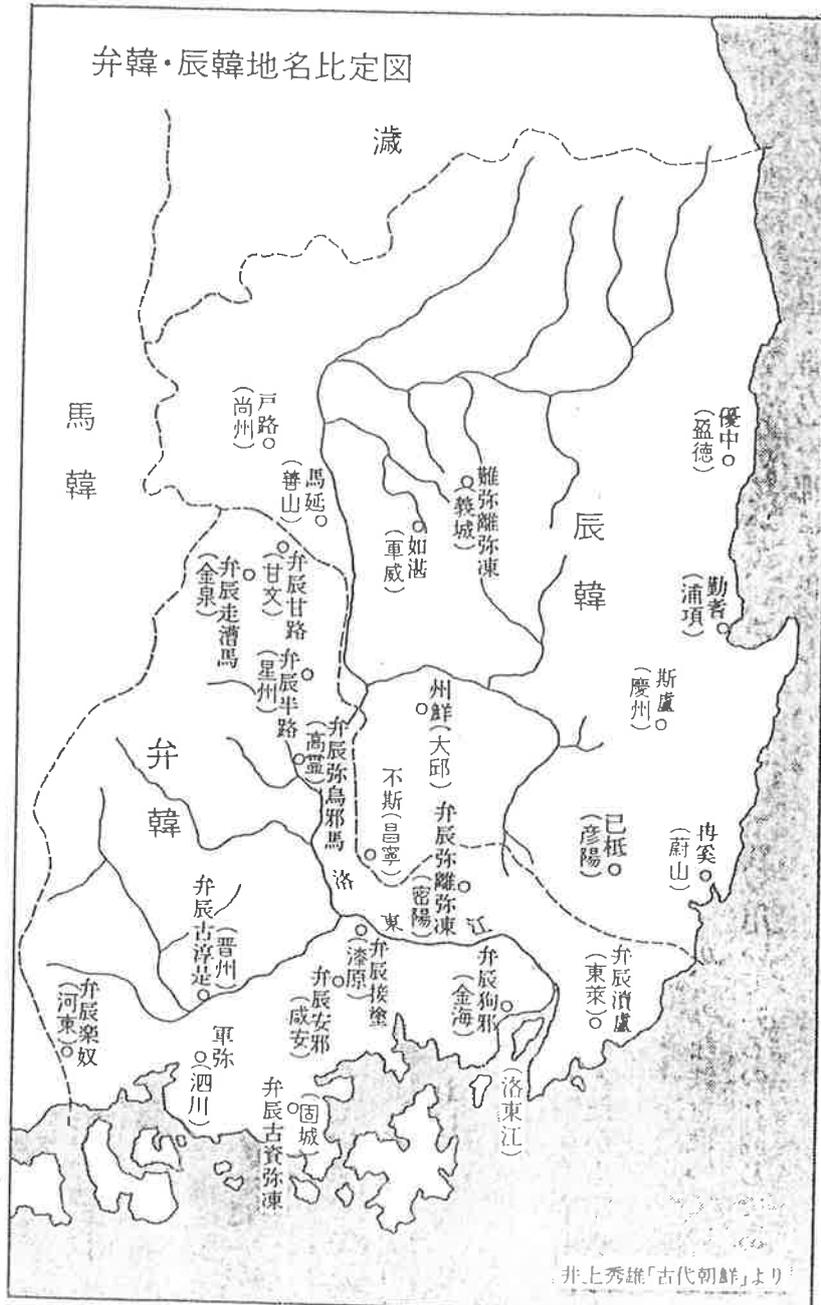
〔一〕魏略曰：明其爲流移之人，故爲馬韓所制。

〔二〕魏略曰：其國作屋，橫累木爲之，有似牢獄也。

弁辰與辰韓雜居，亦有城郭。衣服居處與辰韓同。言語法俗相似，祠祭鬼神有異，施竈皆在戶西。其瀆盧國與倭接界。十二國亦有王，其人形皆大。衣服絜清，長髮。亦作廣幅細布。法俗特嚴峻。



貨泉分布圖

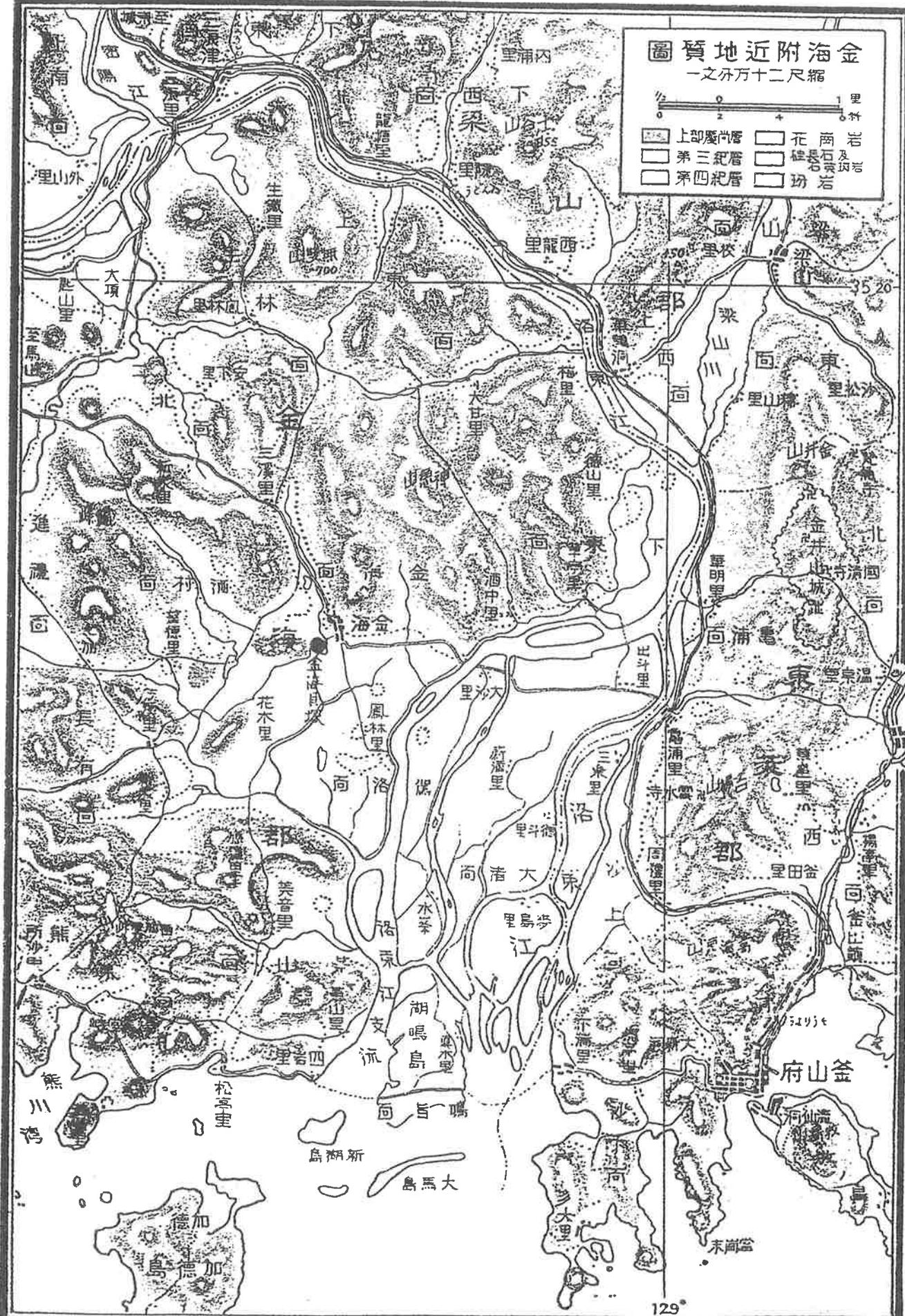


圖質地近附海金

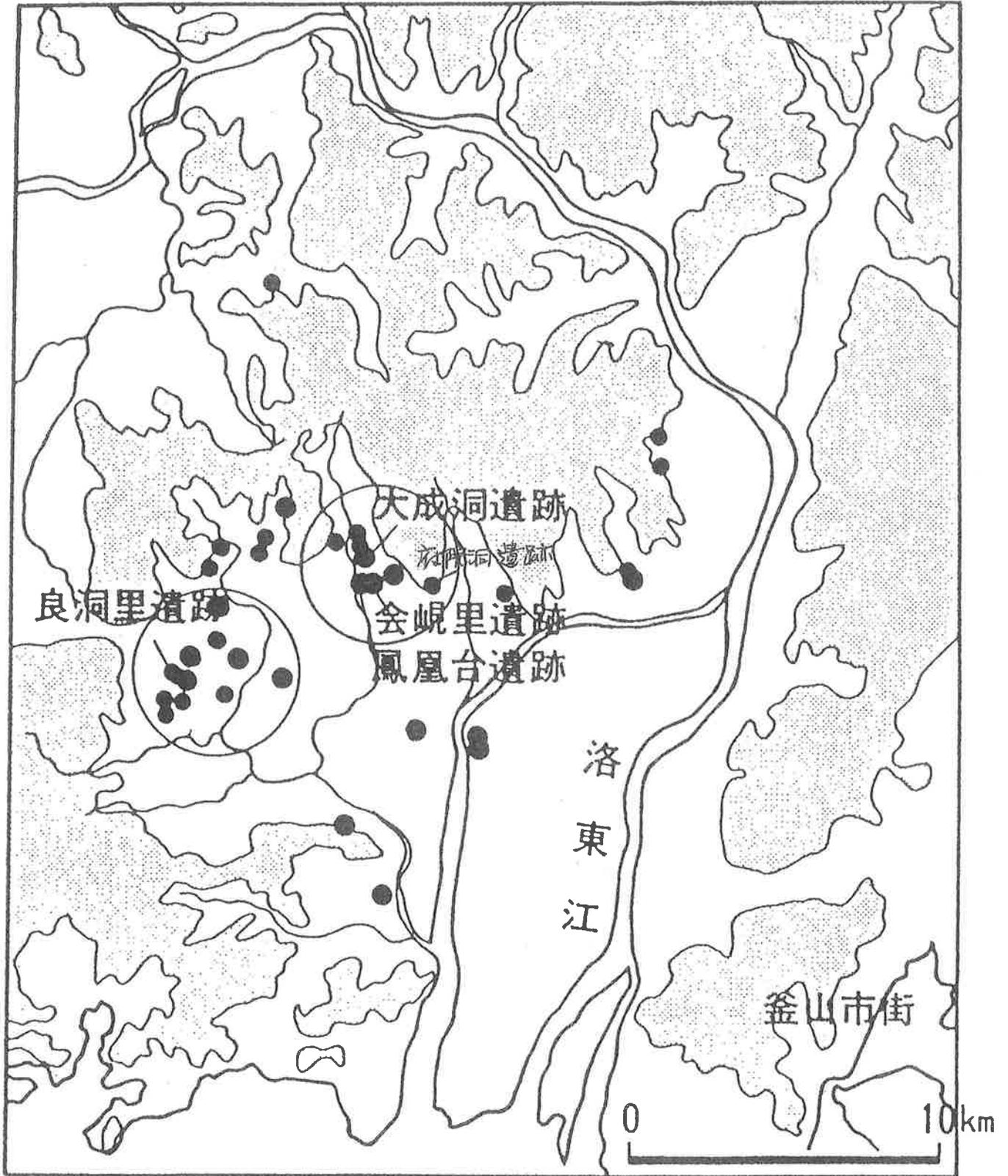
一之分万十二尺縮



- | | |
|-------|---------|
| 上部震尚層 | 花崗岩 |
| 第三紀層 | 綠長石岩及斑岩 |
| 第四紀層 | 玢岩 |

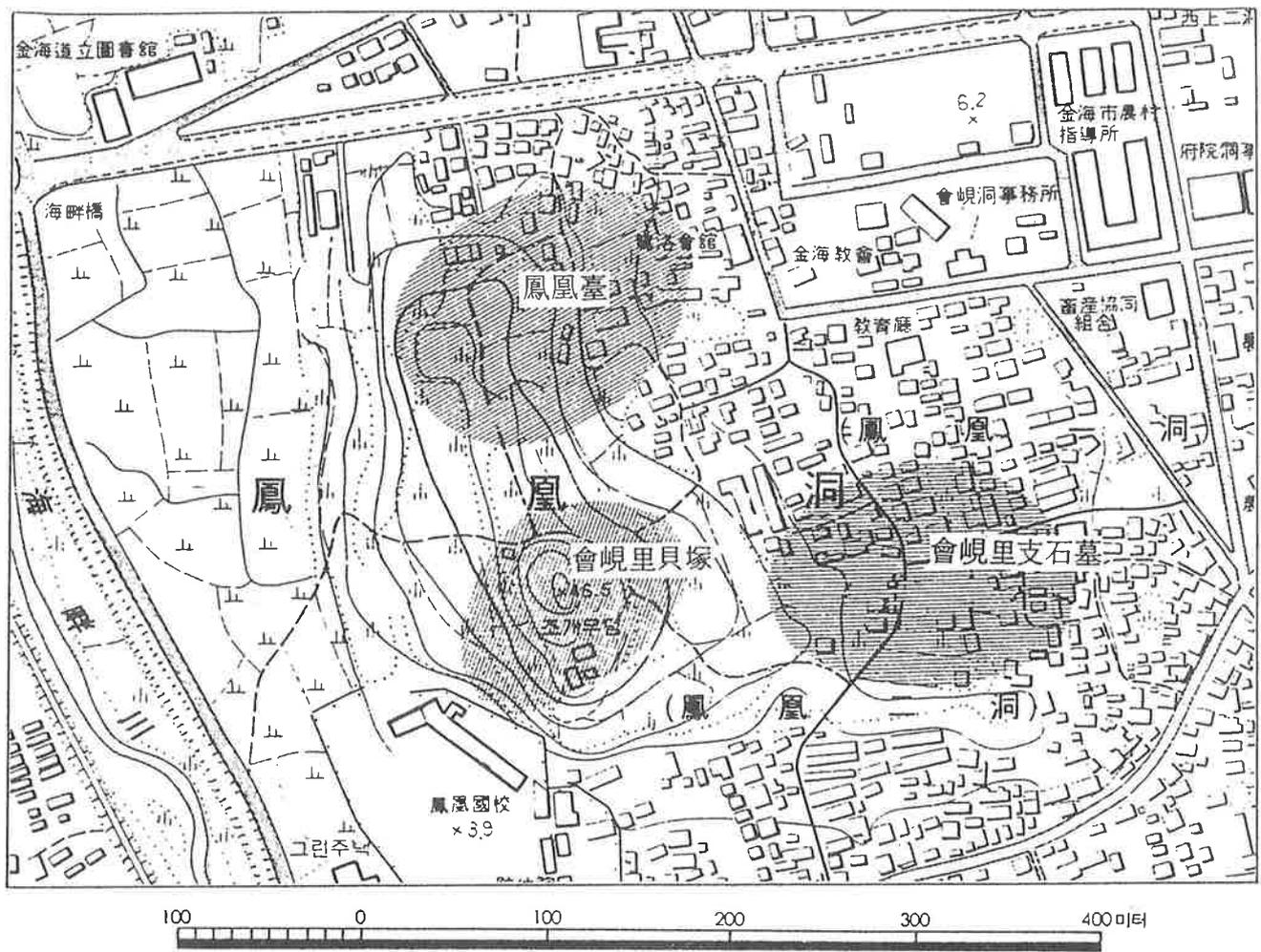


朝鮮總督府, 1923 『大正九年度古蹟調查報告』 第1冊



金海地区の遺跡(原三国期前後)分布

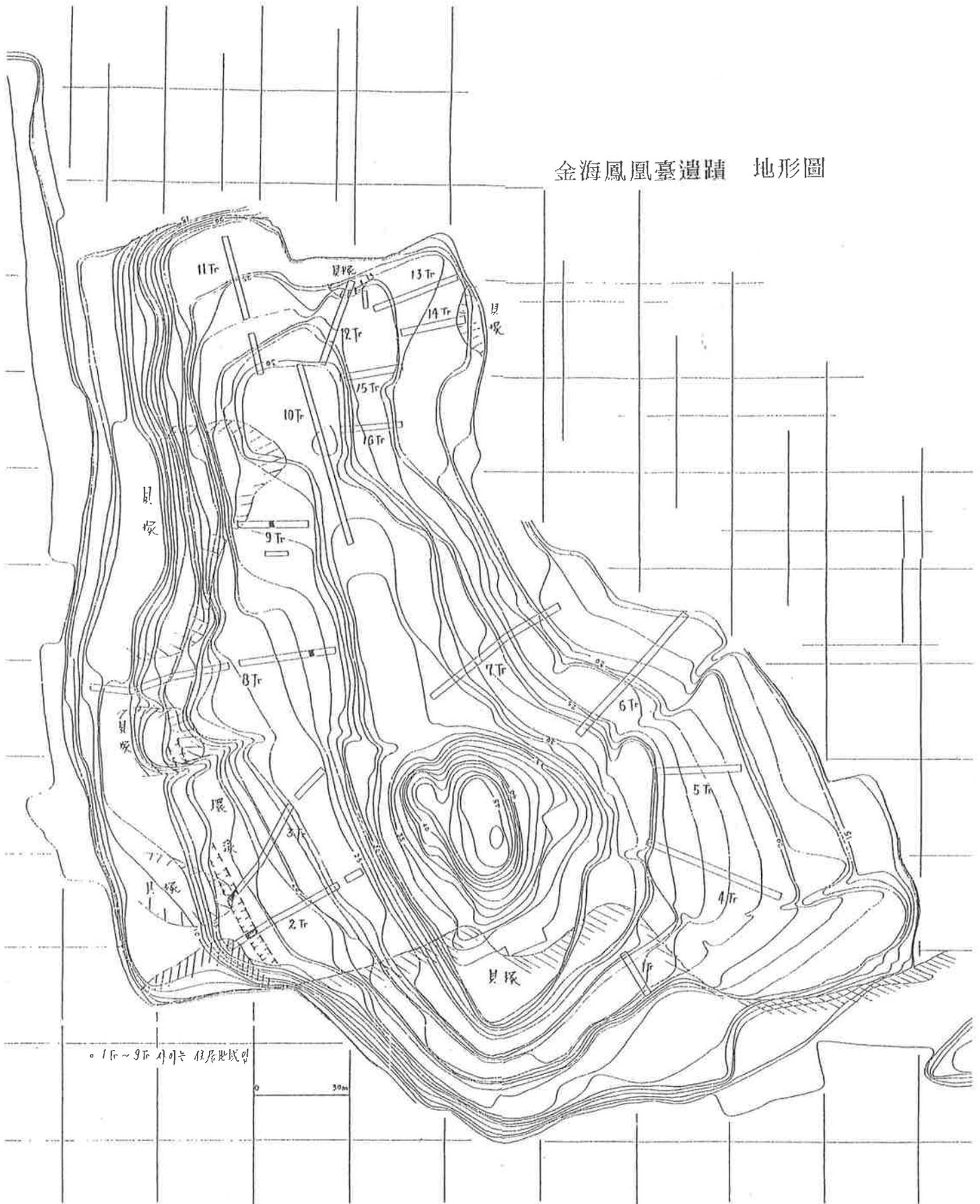
『月刊 歴史手帖』20-6, 1992 より



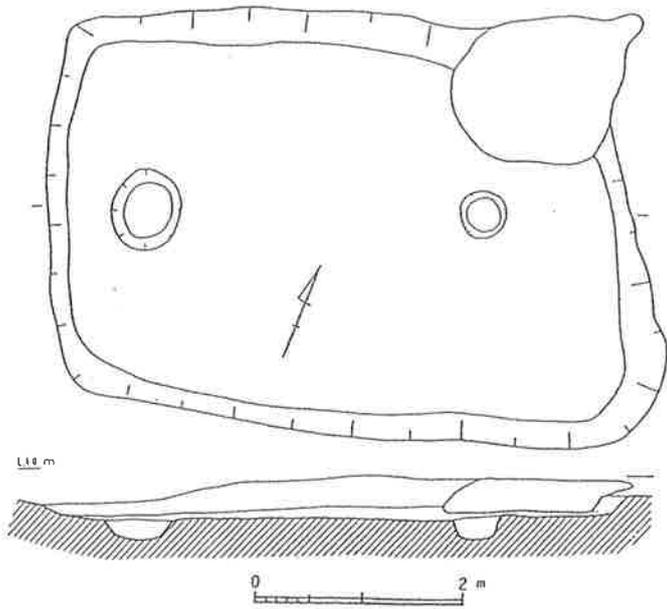
鳳凰臺와 會峴里 貝塚 및 支石墓 位置圖



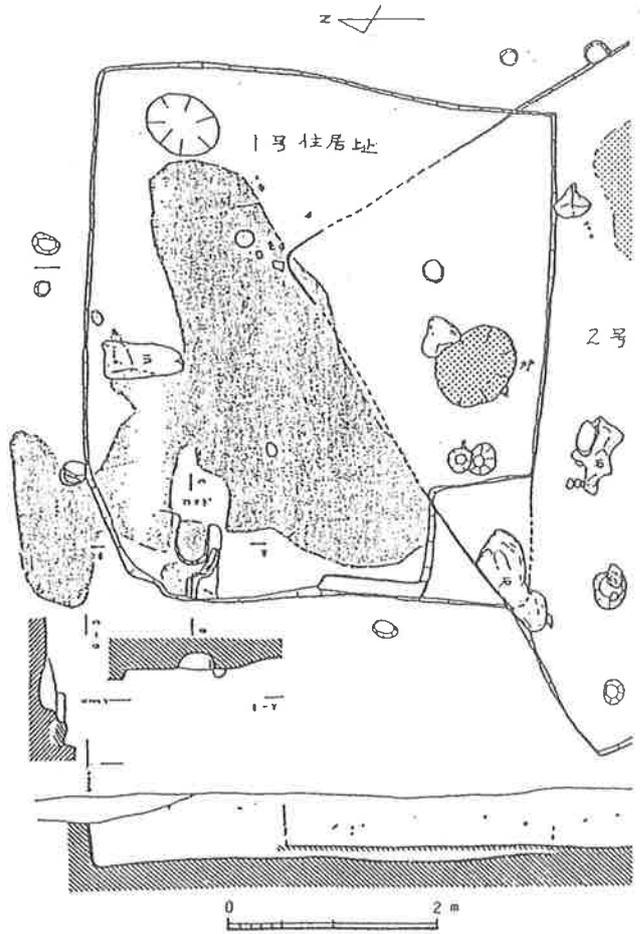
金海鳳凰臺遺蹟 地形圖



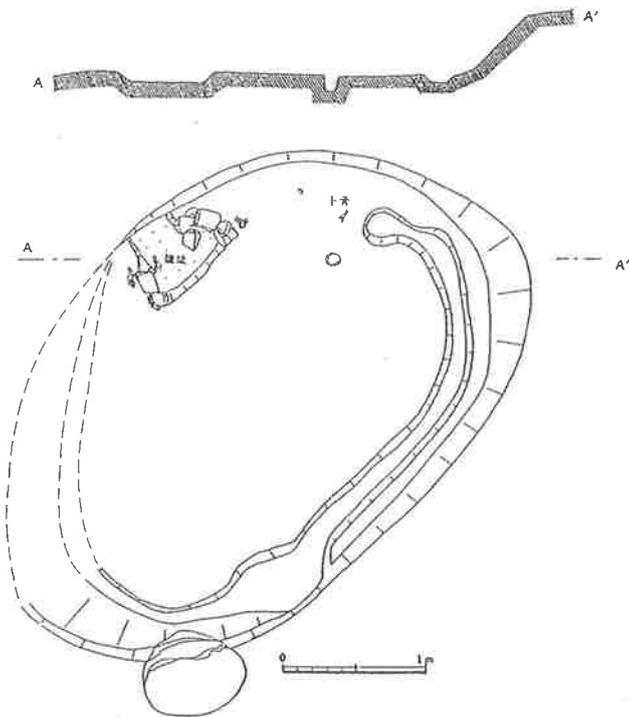
金海鳳凰台遺蹟 指導委員會資料 1992.3.2 より



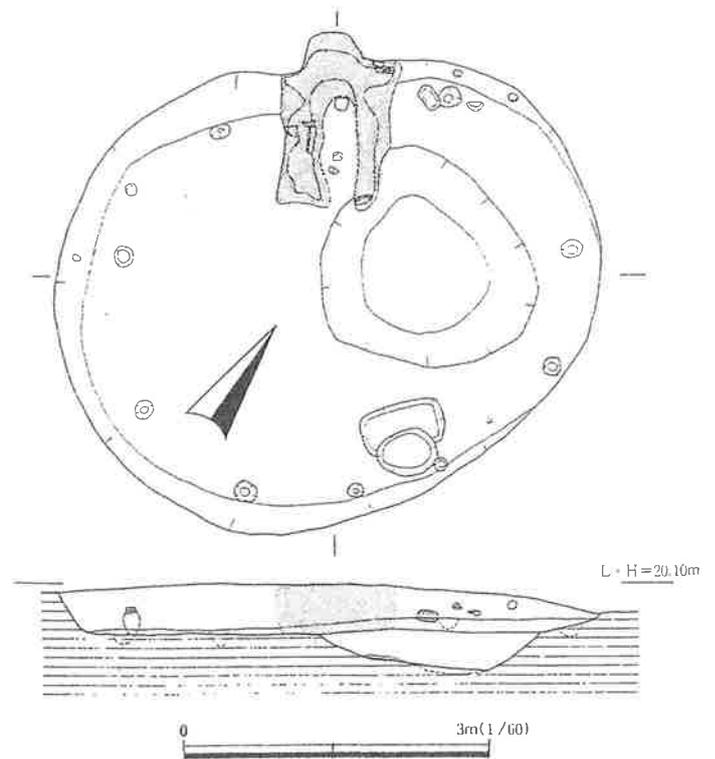
第1図 西新町遺跡F地区第1号住居跡（常松幹雄氏原図，『福岡市埋蔵文化財調査報告書』第79集，84頁から）



第2図 宮山遺跡第1号住居跡（緒方勉氏原図，『阿蘇町埋蔵文化財調査報告』第1集，4頁から）

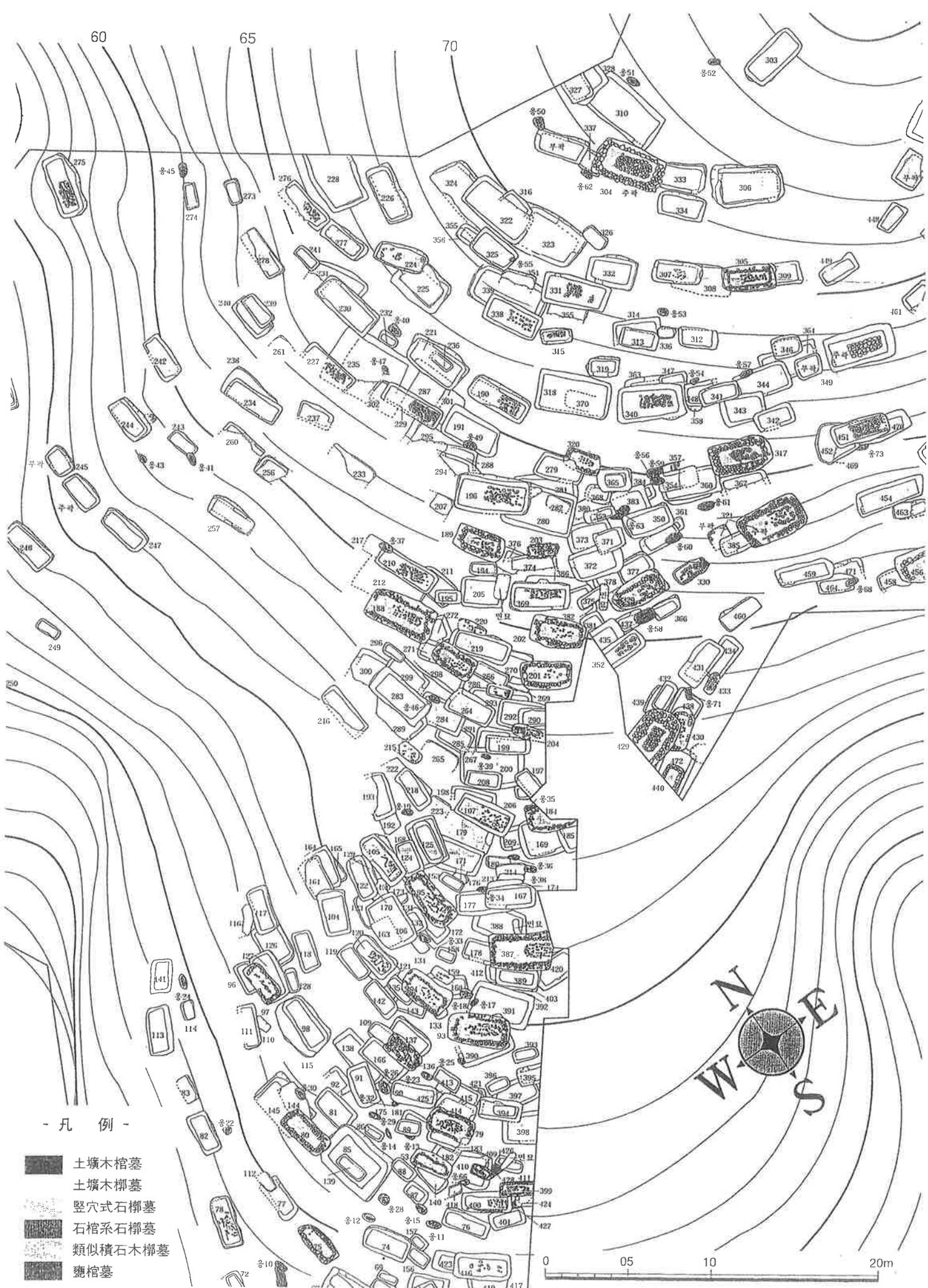


第3図 府院洞遺跡C地区第2号住居跡（沈奉謹氏原図，『東亜大学校博物館古蹟調査報告』第5冊，270頁から）



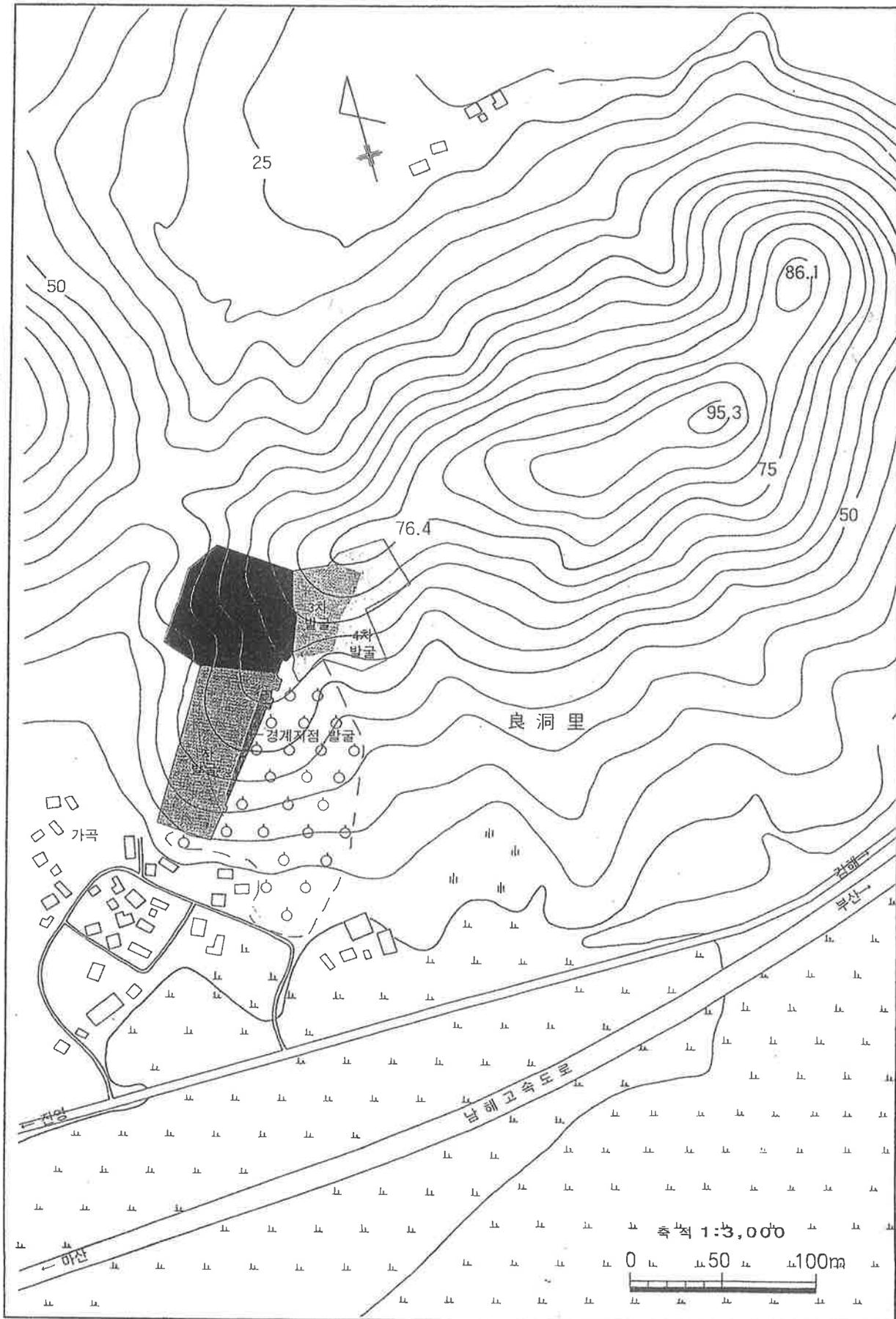
第4図 漢沙洞 第035号住居址 實測圖

高麗大学校常規調査団，1994
『漢沙里』第5巻から



- 凡 例 -

- 土壙木棺墓
- 土壙木槨墓
- 豎穴式石槨墓
- 石棺系石槨墓
- 類似積石木槨墓
- 甕棺墓



遺蹟의 地形圖

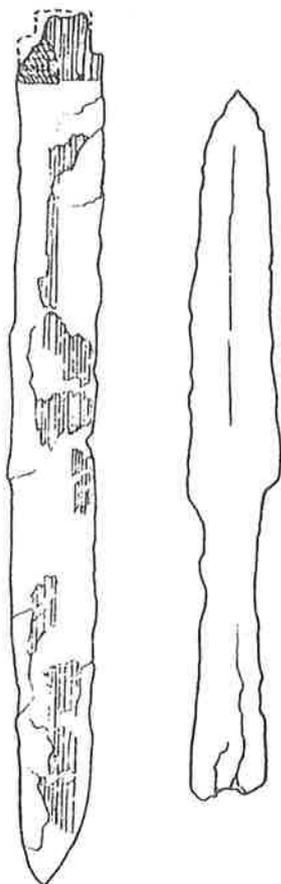
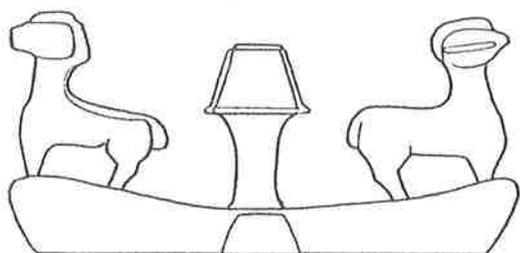
林孝澤·郭東哲, 2000 『金海良洞里古墳文化』 『東義大學校博物館學術叢書』 7

三韓때 靑銅印발견

「魏率善韓佰長」6字 새겨져

한국고대사연구에 중요한 자료가 될 金石文인 三韓시대 靑銅印이 발견됐다. 「魏率善韓佰長」이란 자가 예서(隸書)로 새겨진장방형의 이도장은 三韓의 「韓」자가 새겨진 유일한유물로 1천7백년전에 만들어진것 같다. 수장은 동쪽을모양이고 가운데에 구멍이 뚫려있다. 三韓의 존재를 밝혀줄이

도장은 수장자 金泳鎬교수(臺北)가 14일 삼오 문화재관리국에 문화재등록을함으로써 밝혀졌다. 金교수는 靑동종수장자 金鎬然씨가 8년전 서울(仁寺洞) 靑동종상회에서 구입한것을 최근인수받은것이라고한다. 도장에 보이는 魏(魏)는 중국 三國誌에 나오는 魏(曹操)로서 기 220년부터 265년까지 존속했다.

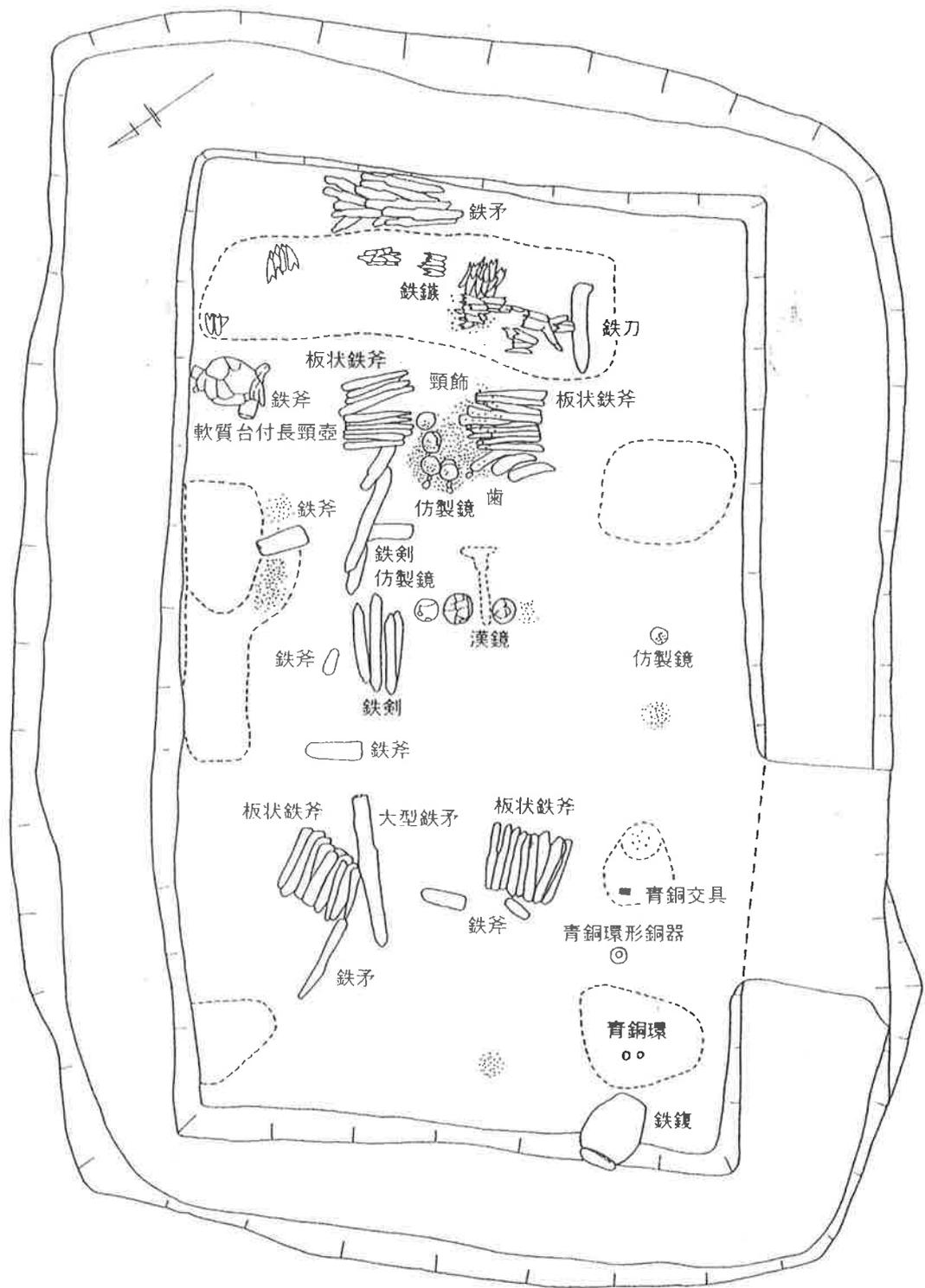


◇ 三韓의 존재를 밝혀줄靑銅印. 수장이부분은 밑모양으로 되어있다.



◇ 「魏率善韓佰長」6자가 2자씩 3행으로 새겨진 도장의 밑바닥.

金海長洞里出土
『史林』56-3 上



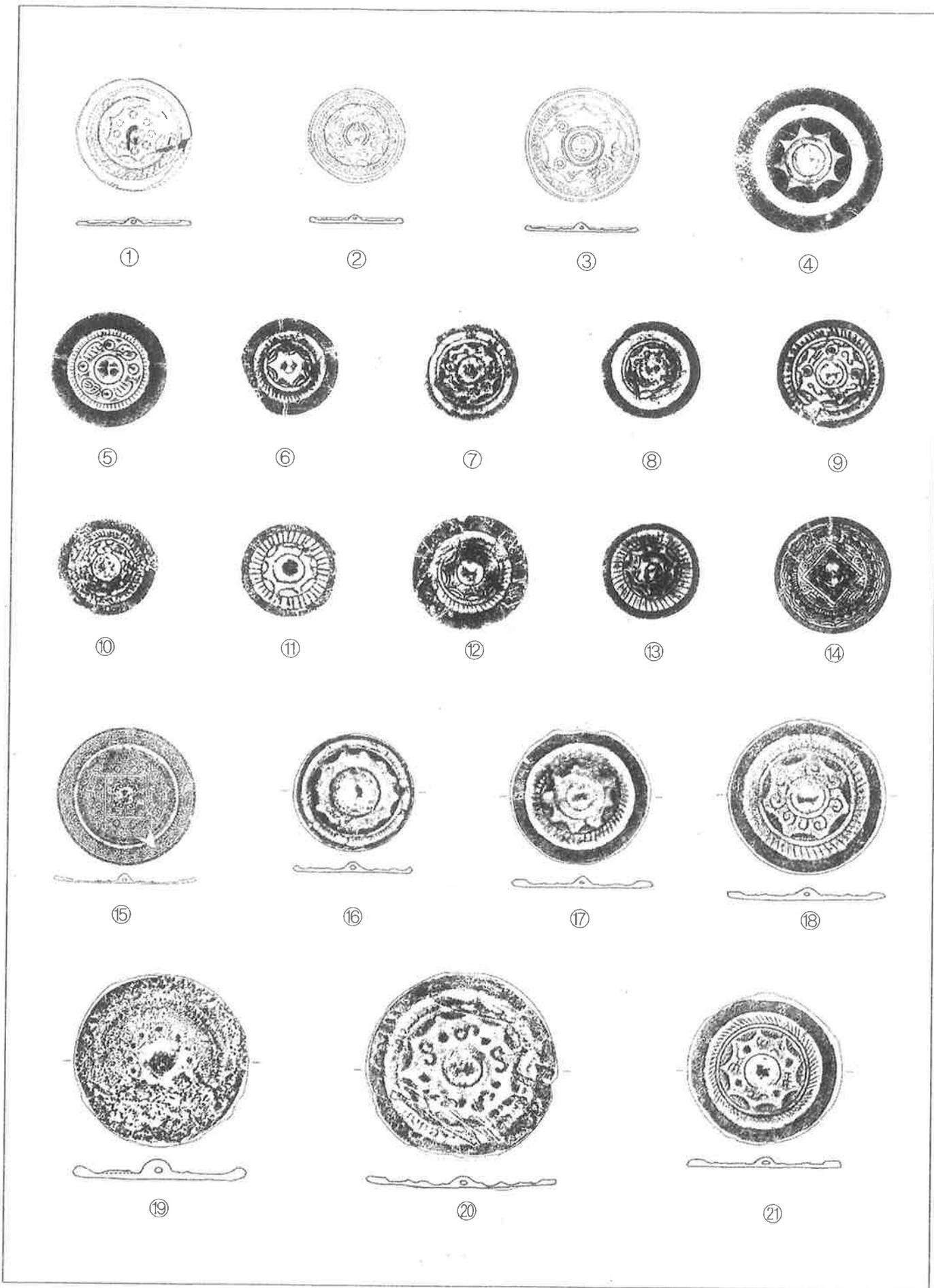
--- 黑色有機物痕跡

●●● 朱漆痕跡

0 0.5 1.0 1.5m

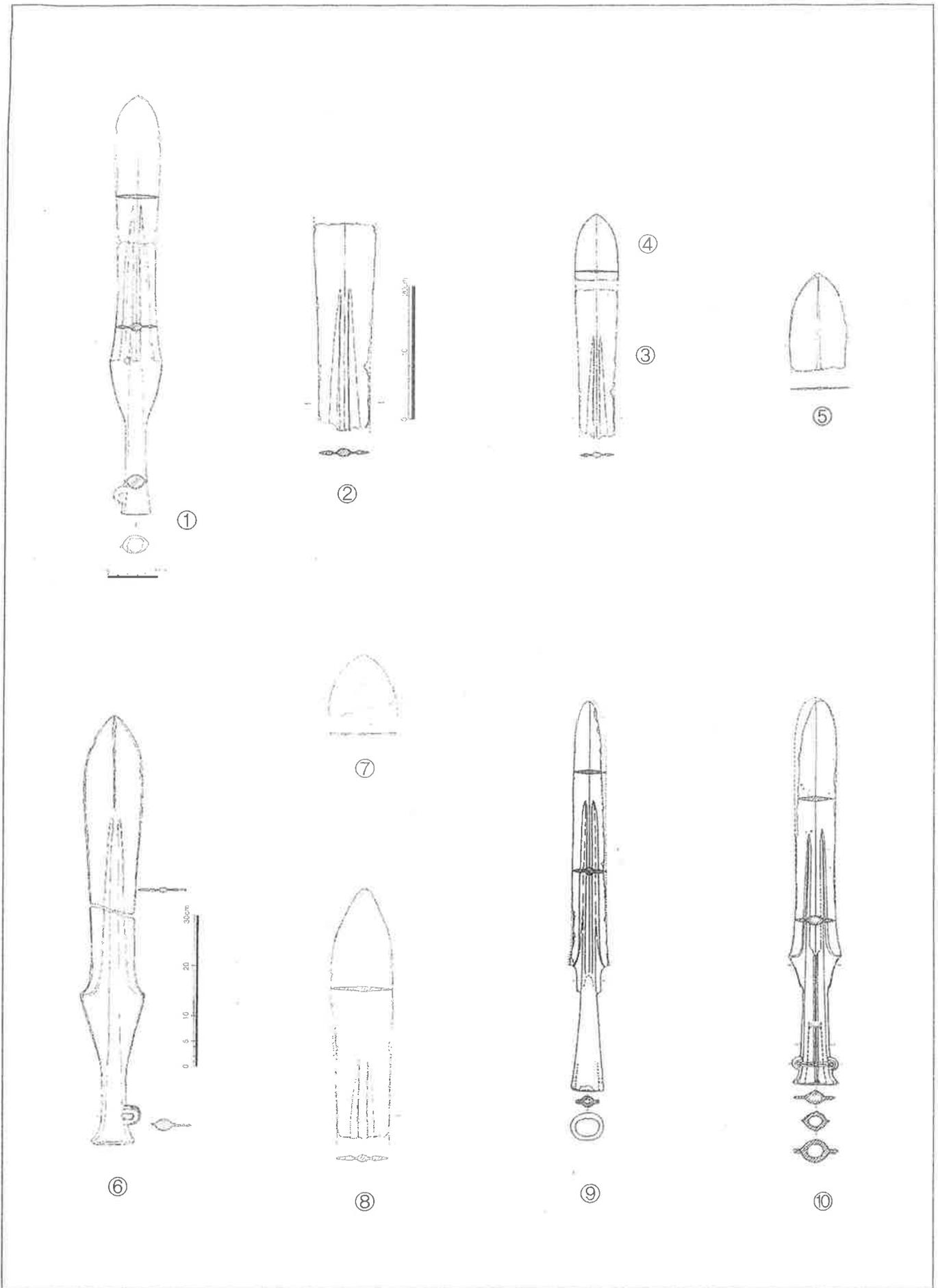
金海良洞第162号土壙木槨墓実測図

『東アジアの古代文化』より



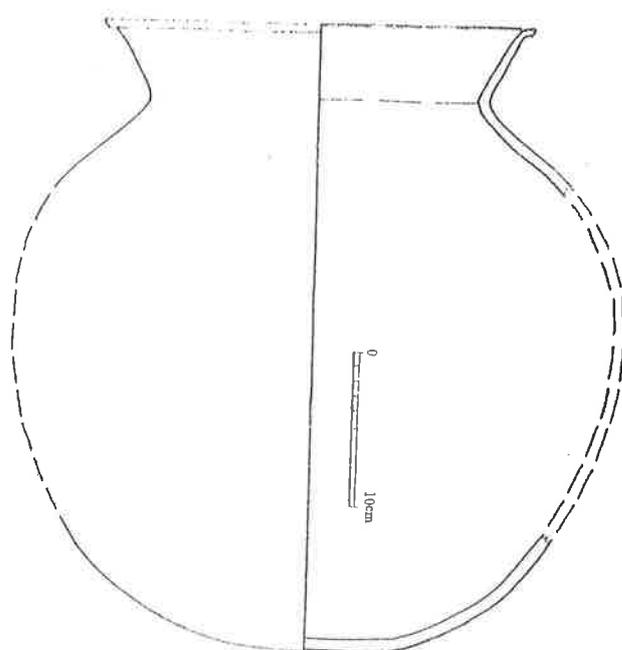
良洞里 出土 銅鏡

(① 55號 木棺墓, ②·③ 427號 木棺墓, ④~⑬ 162號 木槨墓, ⑭ 441號 木槨墓, ⑮ 釜山博物館所藏, ⑯~慶州博物館所藏)

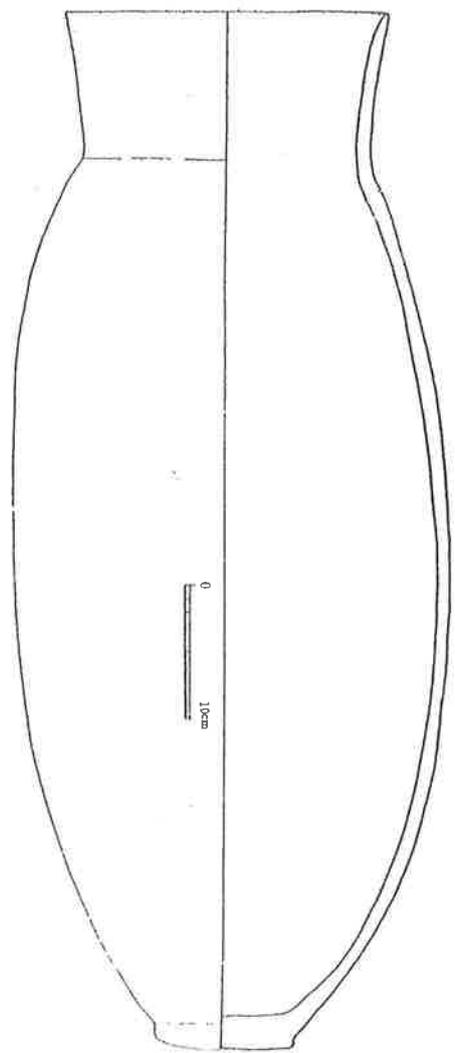


良洞里 出土 銅矛

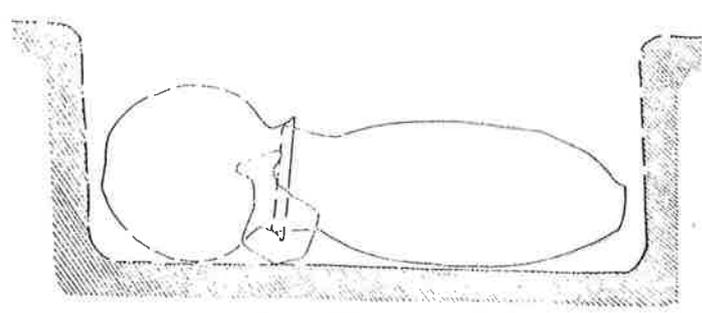
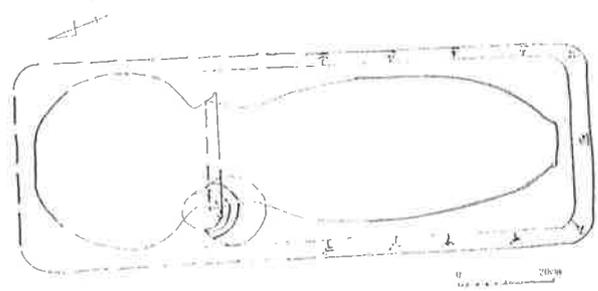
(①~③ 90號 木槨墓, ④·⑤ 390號 木槨墓, ⑥ 200號 木槨墓, ⑦·⑧ 周邊收拾, ⑨·⑩ 釜山博物館 所藏)



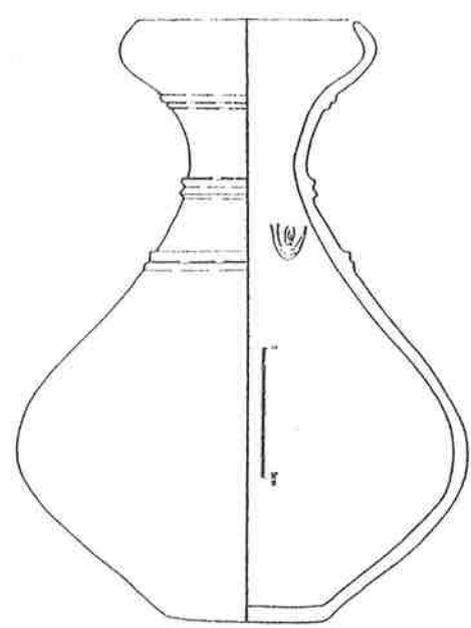
B



A



金海池内洞甕棺墓推定配置圖



C

『韓國考古學報』12, 1982 54